

【株式会社ティービーエム】

油分流出を最少化する「新型グリース阻集器」の開発

開発のねらい

東京2020や大阪万博の開催に相まって大型商業施設が増加。施設内には多数の飲食テナントが入り、厨房には必ずグリース阻集器（以下「GT」と略）が設置されている。しかしGTからの油分流出を原因とする配管詰りによる漏水事故が多発しており、未然防止が社会的課題となっている。

開発の概要

この課題解決に向け、①空気調和・衛生工学会（以下「SHASE」と略）で認定されたGTと、②環境省 環境技術実証事業 有機性排水処理技術分野（以下「ETV」と略）で性能実証された油脂自動回収装置「環吉君 Jr.」、③高温排水対策のための潜熱蓄熱材を活用した熱交換機能、を組み合わせ、油分流出を最少化する新型GTを開発した。

特長

二段階除去による低油分濃度への対応

新型GTは、従来のGTに油分流出防止槽（以下「BT」と略）を加えた二段階除去方式であり、今回の性能試験においても、GT単独より油分阻集率が高い結果が得られた。

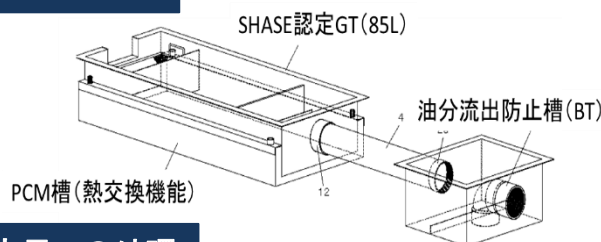
蓄熱材を活用した熱交換機能による高温排水への対応

新型GTは、潜熱蓄熱材を用いた熱交換機能をGTに付加することで、今回の性能試験においても、GT第二槽が60℃→45℃まで冷める時間が従来型GT:67分、新型GT:26分と大幅に短縮できる結果となり、油分の粘性が低下し油分流出率が高まる高温排水対策として有効であると認められた。

用途

新設/リニューアルされる大型商業施設に新型GTが導入されることで、油分起因の配管詰まりを抑制し、漏水事故を防止することで、事故処理コストの削減と営業機会損失を防止する。GTメーカー下田エコテック株と連携し、大手鉄道グループ会社や大手デベロッパーが運営展開する大型商業施設、大手飲食チェーン等をターゲットに普及を図る。

新型GTの構造



新型GTによる油分流出防止効果テストの状況



環吉君 Jr.の外環



お問い合わせ先

【所在地】 〒359-1164 埼玉県所沢市三ヶ島5-1586

【連絡先】 TEL 042-347-9671 事業企画部

<http://kankichikun.com/> お問い合わせフォームより

